

穴埋め式

コロケーション ドリル

Don't Believe the Rumor Mill.

Another Hectic Day for a Family of Five.

vol.

5



Presented By

Fruitful English

フルーツフルイングリッシュ・リミテッド

Copyright© 2021 FRUITFUL ENGLISH, LTD. All Rights Reserved.

コロケーション (collocation) という言葉を、最近よく英語学習者の間で聞きます。

コロケーションというのは慣習的に一緒に用いられる連語をいいます。つまり、よく使われる言葉の組み合わせやフレーズということです。

日本語でも、熟語、慣用句、成句、慣用連語など色々ありますが、皆さん、日本語ネイティブはあまり違いを意識せず、“よくある言いまわし”として使ってらっしゃいます。そうじゃないですか？

“お寿司を握る”とは言っても、[お寿司をかためる] や [お寿司を丸める] とは言いませんし、“涙があふれる”とは言っても、[涙が外に出る] や [涙が漏れる] では、たとえ意味が同じでも代替することはできません。

これと同じように英語でも、お決まりのパターンが存在します。そのパターンを使った英語のコロケーションドリルを作りました。

楽しくドリルを進められるよう、とある家族の日常を場面設定としました。日常に英語を取り入れたい方、お子さんに英語で少しでも話しかけたい方、ネイティブのようにイディオムをうまく使いたい方、試験対策、知識を増やしたい…そんな幅広い方々のお役に立てるような英文を選びました。

ぜひご自分の生活の中でつぶやいて、ご家族やお子様がいらっしゃる方は、英語での声掛けにも使って、コロケーションを身に付けてください。

満点を目指し、書いたり、つぶやいたり、書いたり、つぶやいたり、何度も繰り返し学習に使ってくださると嬉しいです。



もくじ

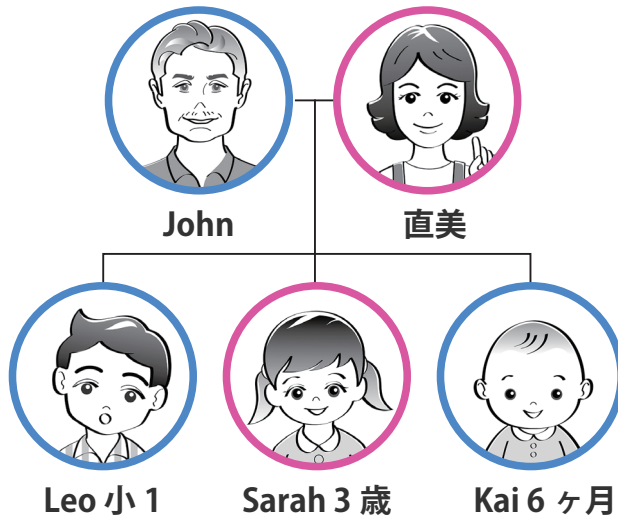
■ Q1~10	問題	4	■ Q51~60	問題	24
	解答	6		解答	26
■ Q11~20	問題	8	■ Q61~70	問題	28
	解答	10		解答	30
■ Q21~30	問題	12	■ Q71~80	問題	32
	解答	14		解答	34
■ Q31~40	問題	16	■ Q81~90	問題	36
	解答	18		解答	38
■ Q41~50	問題	20	■ Q91~100	問題	40
	解答	22		解答	42

■ 索引	44
------	----

免責事項とご利用上の注意事項	53
変更履歴	54



Family tree



課長
上田さん



同僚
伊藤さん



同僚
高橋さん



同じ建物で働く女性
佐藤さん

日本に住む Smith 一家。

John は、日本に住むアメリカ人。まだ子供も小さい働き盛り世代。

アメリカで生まれ育った John にとって、日本のサラリーマン文化は未知なことだらけ。日本の生活にはだいぶ慣れたとはいえ、日本企業独特の慣習についてはまだ知らない事もたくさんあり、仕事をする上での文化の違いを痛感することもあります。

今回は、John が直面した文化の違いを感じる場面の1つ、人事異動について会社の同僚たちと語る場面です。

問題 Chit-chat at the office Q1 ~ Q10

No.1

Thank you for calling FF Corporation. () I help you?



FF 社にお電話いただきありがとうございます。どのようなご用件でしょうか？

(ア) How may (イ) May (ウ) Can (エ) Do

No.2

May I ask who's (), please?



お客様のお名前をお伺いしてもよろしいですか？

(ア) name (イ) it (ウ) calling (エ) called

No.3



Excuse me, Mr. Kato, who ()?

どちらの加藤様でいらっしゃいますか？

(ア) are you with (イ) are you (ウ) are you working for (エ) are your employers

No.4



I'm afraid Mr. Ito is not () right now.

伊藤はあいにく席を外しております。

(ア) seated (イ) there (ウ) available (エ) able

No.5



OK. So your previous e-mail address is () working since you switched carriers.

わかりました。携帯のキャリアを変更されて以前のアドレスは使えなくなったのですね。

(ア) no more (イ) not (ウ) no longer (エ) not any longer

No.6



() I have your new e-mail address?

新しいメールアドレスを教えてくださいませんか？

(ア) May (イ) Will (ウ) Can (エ) Should

No.7



Let me read that ().

復唱いたします。

(ア) out (イ) over (ウ) back (エ) to you

No.8



I'll () sure he gets the message.

伊藤に伝言を伝えます。

(ア) be (イ) make (ウ) get (エ) have

No.9



I'm ().

戻りました。

(ア) return (イ) came back (ウ) back (エ) here

No.10



What was that phone call just now? Was it () me?

今の電話は？私宛ですか？

(ア) for (イ) at (ウ) about (エ) to

解説 Chit-chat at the office Q1 ~ Q10

No.1 Thank you for calling FF Corporation. (How may) I help you?

正解 (ア) How may

解説 (イ) May I help you? や (ウ) Can I help you? も使いますが、May/Can I help you ? は、助けることがあるのか? ないのか? という問いかけで、これは Yes/No クエスチョンです。用事がないなら電話はしてこないと思うので、How をつけ、具体的な内容を聞くのが自然です。

No.2 May I ask who's (calling), please?

正解 (ウ) calling

解説 May I ask who this is? と言うこともできますが、May I ask who this is? と May I ask who's calling? を比べると、May I ask who's calling? のほうがより丁寧に聞こえビジネスシーンではより好まれます。(エ) called は受動態になってしまい文法的に成り立たちません。

No.3 Excuse me, Mr. Kato, who (are you with)?

正解 (ア) are you with

解説 「どちらにお勤めですか?」で一番よく使われるのは Who are you with? です。直訳すると「あなたは誰と一緒にいますか?」ですが、これはいわゆる婉曲な表現方法で、丁寧さを出しています。Who are you? は、文法的には正しいですが、ぶしつけな言い方に聞こえるため電話対応では使いません。

No.4 I'm afraid Mr. Ito is not (available) right now.

正解 (ウ) available

解説 available は人に対しても使えます。人に対して使うときは「時間がある、手や体がある」という意味になると考えるとわかりやすいです。ちなみに、日本では外部の人には同僚を名字で呼び捨てするのがマナーだとされていますが、欧米にはそういう習慣はありません。

No.5 OK. So your previous e-mail address is (no longer) working since you switched carriers.

正解 (ウ) no longer

解説 no longer は、「もはや~ない」という意味のイディオムです。(ア) no more もかなり似ていて相互利用できる場合もありますが、基本的には、no longer が期間、no more が量を表すことをベースに使い分けます。no longer と (エ) not any longer は文法上は同じでも、ここで (エ) not any longer と言うのは、とても違和感があり使われません。